

行政視察報告書

令和元年12月10日

会派名 江南クラブ
会派代表者 牧野圭佑

(参加者：牧野圭佑 稲山明敏 古池勝英 片山裕之)
行政視察の結果について、次のとおり報告します。

①

年月日	令和 元年 10月 15日 (火)
視察時間	8:30~10:30
視察先	愛知県あま市 あま市学校給食センター
視察項目	新設の学校給食センターについて

行政視察報告書

①

年月日	令和 元年 10月 15日 (火)
視察時間	8:30~10:30
視察先	愛知県あま市
視察項目	新設の学校給食センターについて
■目的 江南市の学校給食センターの統合に向けて、先進地の取り組みを勉強。	
■内容 平成22年3月22日に七宝町・美和町・甚目寺町が合併し、あま市となった。学校給食センターを3センターにて運営していたが、課題として①老朽化の対応 ②学校給食衛生管理基準への対応 ③環境の変化への対応があげられた。これらの課題を解消できる新たな学校給食センターを整備した。 ○美和プールを取り壊し、跡地に建設 ○DB方式を導入 ○調理・配送業務を民間事業者へ委託 ○衛生管理への配慮・・・学校給食衛生管理基準等に準拠し、HACCPの概念に基づいた衛生管理を踏まえた効率の高いゾーニング、動線 ○アレルギー対策・・・アレルギー対応食専用の調理室を設置 ○食育機能・・・80名の児童生徒等を受け入れられる大会議室、小会議室(2室)、アレルギー相談室等を設置	

◆ データ

所在地：あま市東溝口3丁目100番地

施設規模：鉄骨造2階建

敷地面積（8015.54m²）、延床面積（5698.80m²）

建築面積（4478.80m²）

厨房方式：ドライシステム方式

調理能力：10,000食/日

配送校数：小学校12校、中学校5校、保育園9園

供用開始：令和元年9月

■ 所感

○既存の美和プールを取り壊した跡地に建設できたことは大きなメリットである。

○しっかりとルール決めができており衛生管理ができています。

○アレルギー対応ができる設備、独立した部屋がある。

○現在は1日9368食程度だが1日12,000食程度までの対応は可能。

○以前より経費が上がっているが、供用開始からまだ1カ月しか経っておらず、人員配置も含めて、今後は経費削減できる可能性はあると考える。